

## 5. 令和6年度入学生 キャリア教育全体計画書

### 1 全体目標

- 人の役に立ち、世の中の役に立ち、自律して生き抜く人材を育てる。

### 2 現状・課題

- ・進学希望者が増加し、就職希望者が減少。
- ・商業科での学びを次の進路先につなげようとする姿は見られるが目標を高く掲げようとはせず、将来の目標が明確でないまま今の実力で容易に入れる進学先、就職先を選択する傾向がある。

### 3 つけたい力

【基礎的・汎用的能力】（人間関係形成・社会形成能力、自己理解・自己管理能力、課題対応能力、キャリアプランニング能力）【キャリア・デザイン力】を含める。学校で言い換えた力でもよい。

- a 自分を知り、他者を理解し、人とのつながりの中で、自分をコントロールできる力。
- b 現代社会の流れを感じし、社会の中で自分はどのように生き抜いていくかを考え、実践する力。
- c 現状を知り、自分が乗り越えなければならない課題を見つけ、乗り越えるための方策を他者と共有しながら行動する力。

### 4 内容

指導項目	指導方針〈対応する項目〉
<ul style="list-style-type: none"><li>①自己の在り方、生き方を考え、社会参画の意識を醸成する</li><li>②仕事や社会で必要となる力(基礎的・汎用的能力)を育む</li><li>③様々な学習や体験を通して勤労観、職業観の形成を促す</li><li>④卒業後の進路を選択し、職業を通してどう社会と関わり、どう生きたいのかを構想し続ける力を育む</li></ul>	<ul style="list-style-type: none"><li>ア 3年間、学校全体で段階的、組織的にキャリア教育に取り組む。(①～④)</li><li>イ 自らを知るとともに、人とのつながりの中で、自らをコントロールできるようにする。(①、②)</li><li>ウ さまざまな検査、講演会、学校行事をとおして、生徒に何を学ばせ、どんな知識・技能・力を身につけさせるのかを明確にする。(③)</li><li>エ 現代の社会が求めている人間像を明確にすると共に、そのようになるために今、何をすべきかを明確にさせる。(②～④)ア</li></ul>

指導場面等	指導計画・キャリア教育の視点等〈実施学年〉
教科の授業	自分のキャリアプランに対して、今、学んでいることがどのような意味を持つのかを、常に自覚させる。(1～3年)
総合的な探究の時間	(課題研究で代替)
特別活動	・LHRの中で、どの時期に何を行うかを明らかにし、計画的にキャリア教育を実施する。(1～3年) ・学校行事をとおして何を生徒に体験させ、どんな力をつけさせたいのかを明確にする。(1～3年)
校外の体験活動 (就業体験活動等)	就職希望はもとより、それ以外の生徒にも、キャリアプラン作成に役立つような就業体験に積極的に参加させる。(1～3年)
地域や産業界との連携	・地元企業との連携やスマイル小商店街の活動をとおして地域の人々と触れ合い、地域に貢献する。(1～3年) ・キッズワーク、小高連携事業を通じて、子どもと接する中で自らを高める。(1～3年)
評価	自己評価、生徒間での相互評価を重視する。(1～3年)
中学校との連携 (指導の継続性)	高校入学時からキャリア教育を実施する。そのスタートとして、中学までのキャリア・パスポートを振り返る。(1年)
校内の推進体制	教頭が中心となり、学年会、進路指導、教科指導、生徒指導、生徒会係等の連絡調整を行い、学校全体としてキャリア教育に取り組む。
キャリア・パスポートの取組	・スタディサプリ(リクルート)の「活動メモ」を隨時活用し、高校生活を見通したり、振り返ったりしながら、学びの履歴を積み重ねていく。 ・就業体験、学校行事、課題研究等を「活動メモ」で、見通したり、振り返ったりしながら、学びの履歴を積み重ねていく。

## 5 学年別指導計画

	1 年	2 年	3 年
目標	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 基本的な生活習慣と学習習慣を身につける。</li> <li>○ 基礎学力を定着させ、家庭学習時間と確保する。</li> <li>○ 自分の生き方を問い合わせ、自分で判断していくことによって、自律する人材を作り上げる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 普通教科における基礎学力の定着と専門科目における知識・技能の向上を図る。</li> <li>○ 現在の社会や経済の仕組みについての理解を深め、自分の生き方について考える。</li> <li>○ 地域との交流を通じて、課題解決能力・実践力を高める。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 商業・ビジネスに関する高度な専門知識と技能を修得する。</li> <li>○ 地域に貢献すると共に、自らを成長させることのできる力を養う。</li> <li>○ 自分のライフプランについて考える。</li> </ul>
主な取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 生活実態調査・挨拶・身だしなみの指導</li> <li>○ 担任と生徒の個別面談</li> <li>○ 進路ガイダンスの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 進路ガイダンスの実施</li> <li>○ 進路講演会の実施</li> <li>○スマイル小商店街の運営</li> <li>○連携事業の充実</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 進路ガイダンスの実施</li> <li>○ 担任や進路指導係と生徒の個別面談</li> <li>○スマイル小商店街の運営</li> <li>○連携事業の充実</li> </ul>
評価	自己評価、生徒間の相互評価を重視	自己評価、生徒間の相互評価を重視	自己評価、生徒間の相互評価を重視

年間指導計画と各取組の関連

\*就業体験活動、校外活動は□で囲む

	教 科	/ 総合的な探究の時間 /	特別活動 等	/ その他(面接・評価等)
1 年	4 高校の学習へのオリエンテーション 全教科: 基礎学力を定着させ、学習習慣を確立する。(通年) ビジネス基礎: ビジネス探究プログラム(通年) 6 商業科目: 資格取得とキャリアプラン① 7		高校生活オリエンテーション 進路オリエンテーション 進路ガイダンス 小商祭	個人面談の実施(4・7月)
	夏休 合同学習会(予定)		就業体験活動(希望者)	
	10 ビジネス基礎: スマイル小商店街		クラスマッチ スマイル小商店街 科目選択・選択講座ガイダンス 合唱コンクール	個人面談の実施(12月)
	11 商業科目: 資格取得とキャリアプラン②		スマイル小商店街株主総会 学習成果発表会 進路ガイダンス signposts from Kosyo	個人面談の実施(1~2月)
	1 ビジネス基礎: スマイル小商店街株主総会 各教科: 学習成果発表会 商業科目: 資格取得とキャリアプラン③ 3 国語・数学・英語: 到達度テスト		就業体験活動(希望者) オープンキャンパス参加(各自)	
	春休			
	4 教科ガイダンス 各普通教科: 学力の向上(通年) 商業科目: 専門科目における知識・理解・技能の向上(通年) 小諸探究: 地元をケースとした探究学習(通年) 6 商業科目: 資格取得とキャリアプラン④		新学年ガイダンス 進路オリエンテーション 進路ガイダンス 小商祭	個人面談の実施(4・7月)
2 年	夏休 合同学習会(予定)		就業体験活動(希望者)	
	10 小諸探究: スマイル小商店街		クラスマッチ 修学旅行 スマイル小商店街 科目選択・選択講座ガイダンス 合唱コンクール	個人面談の実施(12月)
	11 商業科目: 資格取得とキャリアプラン⑤		スマイル小商店街株主総会 学習成果発表会 進路ガイダンス signposts from Kosyo	個人面談の実施(1~2月)
	1 小諸探究: スマイル小商店街株主総会 各教科: 学習成果発表会 商業科目: 資格取得とキャリアプラン⑥ 3 国語・数学・英語: 到達度テスト		就業体験活動(希望者) オープンキャンパス参加(各自)	
	春休			
3 年	4 教科ガイダンス 各普通教科: 学力の向上(通年) 商業科目: 専門科目における知識・理解・技能の向上 総合実践: スマイル小商店街運営(通年) 6 商業科目: 資格取得とキャリアプラン⑦	(課題研究で代替)	新学年ガイダンス 進路オリエンテーション 進路ガイダンス 小商祭	個人面談の実施(4・7月)
	夏 面接講習会 休 小論文対策講座		就業体験活動(希望者) オープンキャンパス参加(各自)	
	10 総合実践: スマイル小商店街		クラスマッチ スマイル小商店街 合唱コンクール	個人面談の実施(12月)
	11 商業科目: 資格取得とキャリアプラン⑧		スマイル小商店街株主総会 学習成果発表会	
	1 総合実践: 学習成果発表会			